

## ごあいさつ

いつも晴れるベーカリー通信を楽しみにして下さりありがとうございます。我が家ごとではありませんが、先日次男も無事に小学校に入学し、毎日楽しそうに通っていてやっとホッと一息つけるようになった今日この頃です。  
そして、お店にも新しいスタッフさんが2名ほど入ってくださり5人体制で新しい年度をスタートしました！  
今までお店に立ちつつ通販のパンを組み立てつつとんやわんやでミスも多かったのが軽減される予定です♪



## 奄美カレーパン

奄美カレーは奄美の生ウコンやこだわりの原料を使った無添加のカレールーです。このルーを使ってぜひカレーパンを作りたい！と販売元に話を聞きに行ったら70代のものすごく元気なおじいちゃんが、ヒストリーを熱く語ってくださいました…（約3時間…）そんなこんなで我が家で昔から作っていた水を一滴も入れないカレーをこのルーで作りました！



今月の  
picup  
パン

## New スタッフ紹介 よっちゃん

埼玉出身。離婚したその足で奄美に移住してきた行動力にびっくり。パン屋妻の産休の代打で入ってくれていたけど、4月から晴れるベーカリー正式スタッフに！



## お茶のふじえん

私たち夫婦がリフレッシュしたいとき、作戦会議をしたいとき…必ず行く場所それが『お茶のふじえん』さん。奄美の南端、瀬戸内町にあるので北部のパン屋から車でなんと一時間半もかかりません。それだけ時間をかけても行きたいそんなお茶屋さん。落ち着くんですよ〜。お抹茶立ててくれたり、ほうじ茶ラテも美味しい、ソフトクリームもたまには食べたいし…と、行ったらいつも一時間は長居しちゃいます。こちらのお店もご夫婦でされていてご主人が奄美出身奥様は内地から嫁いで来るという共通点。そしてお子さんも3人（しかも全員男の子）いながら商売をしています。それなのにご主人は絵本の読み聞かせとかまでして、「なんて心の余裕があるんだ!？」と尊敬しきりです。奄美旅行で南の方に行かれるときはぜひゆっくりしてみてください。



## 晴れる



## その4 パン屋決定は突然に

前回までのあらすじは、縁あって主人と結婚し子供が生まれ私が退職するということでした。子供が生まれると、自然いっぱいのところでのんびり育ててあげたいと思うものでいつか主人のふるさと奄美に移住したいと考えるようになりました。でも奄美には仕事が少ない、また賃金水準も低い。しかも主人はその時36歳と再就職するには少し難しい年ごろでした。そこで「奄美に行ったらお店をしよう」となったのですが、何のお店にするかまでは決まっていまませんでした。ある日、晩御飯を食べ終わったとき、母と私で（その頃は私の実家で同居していました）雑談していたらふと『パン屋なんていいんじゃない?! パン屋だったら老若男女来てくれるし、怒って出てくる人いないし♪』と話が盛り上がりました。主人は隣でそれを聞いていて『俺、パン屋になるのか?!』とぜんぜんピンと来てなかったそうです（笑）（つづく）

## SHOP INFO

お好きなパンを一個から♪  
晴れるベーカリー  
通販サイト



Amamian  
Life  
しま暮らし

## 全員参加です【小学校PTA】

奄美にはいくつか地区があるのですが、私たちが住む笠利地区の小学校はどれも小規模で我が子が通う小学校は全校生徒が32人。みんな子たくさんなので世帯で言ったら20世帯くらいしかいません。だから父兄全員がPTAに参加します。そして小学校行事もすごく多いです。毎学期授業参観があり、運動会、学習発表会、持久走大会、親子読書会（年3回）、家庭教育学級（年6回）、ソフトボール大会、奉仕作業、給食参観などなど…毎月何かしら行事があります。その合間を縫って集落行事（お祭りとか）。思い描いていた島のスローライフとはかけ離れています（笑）だけど、子供の学校での姿を間近に見ることができるし、他の親御さんとも全員顔を合わすからなんとなく安心だし、どっぷり浸かってみると結構楽しいものです。ですが、田舎暮らしは人づきあいが密で案外のんびりできないのは確かです（笑）

ホームページは  
こちらから→



インスタも始めま  
した→



Vol.4  
May  
2021